

2021 年 10 月吉日

東京ミッドタウン店ギャラリー／虎屋 赤坂ギャラリー 2 か所で開催

とらやと楽しむ寅年展

虎は霊獣として、古来、文芸作品に登場したり、絵画や工芸品の意匠に用いられたりしています。屋号に「虎」を冠したとらやでも、五世紀におよぶ歴史のなか、さまざまなかたちで虎のモチーフを使ってきました。このたびは 12 年に一度の寅年を祝い、2 か所のギャラリーでとらやと虎に関わるエピソードをご紹介します。



■展示内容■ 両ギャラリー共通

阿吽（あうん）の虎がお出迎え

菓子を入れて運ぶための器「竹虎蒔絵井籠（たけとらまきえせいろう）」（上記写真）は 2 基で一對となっており、蓋に虎、側面に竹が描かれています。この虎を大きく引き伸ばした画像を天井から吊るし、お客様をお出迎えします。



屋号「とらや」の意味

ロゴマークやパッケージに使用している虎のデザイン。そしてなぜ屋号が「とらや」なのか。会場内ではそれぞれの歴史や意味をご紹介します。

◆とらやと楽しむ寅年展 東京ミッドタウン店ギャラリー◆

東京ミッドタウン店に併設したギャラリーの展示は「寅の日」である11月2日にスタート。リアプロジェクションフィルムに「とらや」にちなんだ様々な虎の画像を投影するほか、展示内容にあわせた限定菓子や、古伊万里から学ぶ染付の作家・浜野まゆみ氏の虎を描いた五寸皿などオリジナルセレクトグッズも販売します。

写真：とらや 東京ミッドタウン店外観

■基本情報■

会 期：2021年11月2日(火)～2022年2月23日(水)

場 所：とらや 東京ミッドタウン店ギャラリー

東京都港区赤坂 9-7-4 D-B117

東京ミッドタウン ガレリア地下1階

電 話：03-5413-3541

※休日・営業時間はとらや東京ミッドタウン店に準じます。



■限定販売菓子■ 2010年と1998年の寅年の菓子を復刻

・羊羹製『幸とら（さちとら）』

平成22年（2010）の干支「寅」にちなみ考案。肉桂蜜で耳と頭の模様をつけました。

【販売期間】2021年11月2日(火)～11月14日(日)

【価格】486円（本体価格450円）

・黄身餡製『寅（とら）』

平成10年（1998）の干支「寅」にちなみ考案。

卵の黄身を使用した餡と御膳餡を用い、虎の柄を表現しています。

【販売期間】2022年2月11日（金）～2月23日（水）

【価格】486円（本体価格450円）



◆とらやと楽しむ寅年展 虎屋 赤坂ギャラリー◆

2018年に新装開店した、赤坂店の地下・虎屋 赤坂ギャラリーは、2万個もの檜のピースに囲まれた独特の雰囲気。都会に在ることを忘れさせる静かな空間で、とらやの虎と一緒に撮影できるフォトスポットなどもお楽しみいただけます。

■基本情報■

会 期：2021年12月1日(水)～2022年4月5日(火)

時 間：9:30～18:00

場 所：虎屋 赤坂ギャラリー

東京都港区赤坂 4-9-22 とらや 赤坂店地下1階

電 話：03-3408-2402（担当部署：虎屋文庫）

アクセス：地下鉄赤坂見附駅A出口より徒歩約7分

展示期間中の休業日：2022年1月6日（木）、2月6日（日）、3月6日（日）

写真：虎屋 赤坂ギャラリー内部



取材については マーケティング部 広報担当

Tel:03-3408-4128 / Fax:03-3408-6274
E-mail:kouhou@toraya-group.co.jp